



国府小学校「ちゃんと見守っているからね」



府中学園



府中学園「お姉ちゃんがつけてあげる」

## 雨の中 晴れて入学おめでとう



府中明郷学園



旭小学校



国府小学校

4月7日に市内の小中学校及び義務教育学校で入学式が開かれました。子どもたちがスタートラインに立った喜びで保護者の方々も感無量でしょう。議員も各学校の式典へ出席させていただきました。

### 3月議会

## 令和5年度府中市一般会計予算を可決!

3月定例会議は、2月27日から3月16日まで18日間開き、議案35件、発議2件、報告1件を審議、議決しました。

### 主 な 審 議

- ・ **令和5年度府中市一般会計予算について** 予算の総額は、歳入歳出それぞれ232億3千万円と定める。 (原案可決)
- ・ **副市長の選任の同意について** 村上明雄副市長が退任し、<sup>ひらのかつよ</sup>平野勝与副市長就任 (同意)
- ・ **(仮称) 府中市クリーンセンター（ごみ中継施設）施設整備工事請負契約の締結について**  
 契約金額16億3,790万円、契約の相手方 テスコ株式会社 (原案可決)
- ・ **(仮称) 府中市民プール整備事業設計施工請負契約の締結について**  
 市民のスポーツ活動の推進や健康増進、府中駅周辺の賑わいを創出するための整備、契約金額10億4,940万円、契約の相手方 大和リース(株)・大旗連合建築設計(株)共同グループ (原案可決)
- ・ **府中市乳幼児等医療費支給条例の一部改正について**  
 医療費助成対象者の上限を現行の15歳から18歳まで引き上げ、養育者の所得制限もなくす。 (原案可決)
- ・ **令和4年度府中市一般会計補正予算（第7号）について**  
 歳入歳出それぞれ6億4,800万3千円を減額し、総額229億9,903万円とする。 (原案可決)

### 発 議

- ・ **府中市議会会議規則の一部改正について** (原案可決)
- ・ **府中市議会委員会条例の一部改正について**  
 感染症のまん延や災害の発生等により委員会へ参集できない場合には、オンラインにより出席できるようにする。 (原案可決)



# 一般質問



3月2日、3日 15人の議員が  
市政を問う！



公明党  
大本 香子

## 子育て支援 パッケージ



You Tube

**Q** 令和5年度から3年間の計画で、府中市子育て支援パッケージが提案されたが目指すものを伺う。

**A** これまで、待機児童ゼロ、府中版ネウボラ、こども医療費の拡充、保育所給食費の無償化など子育て支援策に先進的に取り組んできたが、少子化の傾向はさらに進んでいる。今回、新たに子育てしやすい府中市をより鮮明にし、安心して産み育てられる環境をパッケージとして示し選ばれる府中市を目指す。



公明党  
加島 広宣

## 地球温暖化対策への 取り組み



**Q** 地球温暖化対策実行計画には、温室効果ガス削減目標などが掲げられていて、運用状況を公表するとあるが。市民に理解を得ていただきながら進めなければ目標達成には至らないのではと考えるがどうか伺う。

**A** 情報発信については、現段階ではできていない。今後、取り組みの内容も含めて整理して情報発信し、周知をしてまいりたい。



市民クラブ  
土井 基

## 新規住宅建築 促進の助成金



**Q** 来年度末で桜が丘団地にかかわる借入金が完済される。販売促進に約5千万円、販売不足分の補填金で約7千万円を毎年投入してきた。この予算を活用して、団地販売促進の特典の対象を市内全域に広げてはどうか。

**A** 桜が丘団地に限定した転入促進補助金、子育て支援補助金、太陽光発電補助金などの特典がある。市内全域に広

げるのは、経費面や効果を見極め、慎重に検討したい。



市民クラブ  
水田 豊

## 上下高校存続支援



**Q** 県立上下高校の存続がいよいよ正念場となっている。市の具体的な支援策と存続への決意を伺う。

**A** 一次募集の志願者数21名は生徒確保に向けた努力の結果であり、県の基準は満たしていないものの、中長期的な視点で続けて来た支援策は今後も続けて行く。市内はもちろん市外・県外からも選ばれる魅力的な上下高校になるよう支援していく。



市民クラブ  
芝内 則明

## パートナーシップ 宣誓制度の創設



**Q** 府中市第三次男女参画プランで、重点施策の一つとしているLGBTQ等、性の多様性について、議会でパートナーシップ宣誓制度<sup>※</sup>の創設を検討しているとの説明があったが、進捗状況を伺う。

**A** 本制度の導入時期は令和5年10月とし、具体的には、県内他市町などの制度内容の調査、実施体制の準備、制度に関する職員研修、広報やホームページなどによる、市民や企業への制度内容の周知及び協力依頼、要綱の制定等を行う。  
<sup>※</sup>各自治体が同性同士などのカップルを婚姻に相当する関係と認め、証明書を発行する制度



創生会  
真田 光夫

## 県のDX<sup>※</sup>推進と 連携



**Q** 広島県は、46事業・約53億円を執行されたが、本市との連携や今後について伺う。

**A** 広島県は、「広島たちまちDX」として、基本的な三本柱（仕事暮らし、地域社会、行政）でDXを推進している。本市は積極的に県の活動に連携しており、「仕事暮らし」の分野では、AIによる子ども見守りシステムの開発を行い、「地域社会」の分野では、「ドローンを活用した鳥獣対策の実証実験」を行っている。今後、県が提案している活動を通じ、積極的な情報連携を図っていく。

<sup>※</sup>DX（デジタルトランスフォーメーション）とは、デジタル技術で社会に浸透させて、人々の生活をより良いものへと変革すること。



創生会  
岩室 雄大

## 広報ディレクターの 役割



**Q** 広報ディレクターの配置による効果を伺う。

**A** 昨年4月から広報ディレクターを配置。広報のリテラシー向上と職員の意識改革を取り組む。令和4年4月1日から12月31日を、前年同期と比べると、ホームページの訪問数が、約146万回から約176万回と約20%増加した。そして何ページ閲覧されたかの指標であるページビュー数については、約193万回から約225万回と、約16%の増加となっている。



創生会  
福田 勉

## 公民館条例改正後の 現状



**Q** 昨年条例を改正したが、そのことによる効果・利用状況について伺う。

**A** 条例改正により市内14の公民館の各審議会を市で一つの審議会とした。これは全体の方向性を共有することで活動の充実を図るためであり、公民館が地域コミュニティの拠点施設として、学校及び家庭との協働活動を活性化させるためである。公民館利用者は、昨年4月から今年1月までが11万6千人で、令和3年の同時期では約7万7千人であったことから67%増となっている。





### 第2期府中市子ども・子育て支援事業計画の現状と課題



**Q** 親の就労の有無に関係なく0歳から就学前まで、教育及び保育を一体的に提供する「認定こども園」の整備について市の考えと今後の取り組みを伺う。

**A** 保護者の入所施設の選択肢が広がるという点については承知をしている。認定こども園として体制が整い、保育と教育の違いが明確で質の高いプログラムが提供され、保護者のニーズも含め確認できた場合には、施設設置の希望者と連携をし、認可に向けた手続きのサポートをしていく。



### 上下町の町並み保存



**Q** 上下町の町並みは、美しい白壁などがあり、これらを残していくには重要伝統的建造物群の地区指定を受けるべきと考えるが、府中市の所見を伺う。

**A** 上下の白壁の町並みは、上下町の観光の中心であり府中市観光においても欠かせない観光資源であると認識している。歴史的な町並みを保存するためには、重要伝統的建造物群の地区指定は有効な手段の一つであり、指定を目指していきたい。



### 府中市農業振興ビジョンの推進



**Q** 農業の「府中市ブランド」を創出するには、「ブランド戦略設計」が必要であり、そのためにはブランドデザイナーを含めたプロジェクトチームの設置が不可欠と考えるが、所見を伺う。

**A** ブランド創出には、マーケティング戦略が必要であり、実行組織としてプロジェクトチーム等も有効である。ブランドデザイナーをはじめ、大学、JAなど企業や専門人材

との連携が必要と考える。



### 府中市のドローン戦略



**Q** 府中市が本場にドローンに関連するビジネスを創出させようとするのなら、産業連係室がリーダーシップをとって、ドローンに関連する企業を集めて次世代産業のための研究会を作つてはどうか。

**A** ドローン産業の集積地を目指して企業連携を始めたばかりで新たな研究会を作る状況にはない。まずは、実証実験や社会実装を通じて関係企業の市内誘致の実績を作る必要がある。研究会については、その後に産業界の意向を踏まえて検討していきたい。



### プラスチックごみの分別



**Q** 福山市が新設する可燃ごみ処理施設への搬入に伴い、「硬質プラスチックごみ」の分別はどのようになるのか。

**A** 基本的には、可燃ごみとして処理するが、令和4年4月施行のプラスチック資源循環促進法によりリサイクルが求められるおり、プラスチックごみの総合的な処理の研究を進めている。分別方法の変更は、令和5年秋ごろには市民のみなさまに周知を図りたい。



### 移住・定住につながる子育て支援



**Q** このたび子どもの医療費助成が18歳までに拡大したことは高く評価できる。4年前に市民からも請願されていたことで実現は嬉しい。加えて、市内における小児科の充実が喫緊の課題であり、若い子育て世代の移住・定住にもつながると考えるがどうか。

**A** 時間外や休日の小児科診療を整えるのは府中市独自としては困難。福山などとの医療連携が大切。市独自の小児

科オンライン相談も活用していただきたい。



### 空き家対策



**Q** 空き家の現状と対策について伺う。

**A** 現在の本市空き家数は、住宅総数1万8070戸に対して3370戸、うち危険な空き家は649戸という現状である。管理不全空き家は税の優遇措置から外れることについて、広報などで周知を図る。また空き家撤去後も住宅用地とする税の優遇措置の延長についても、先進地の効果を検証しながら進めていく。同時に、空き家の適正管理と撤去と利活用を推進する「住生活基本計画」の策定も取り組み中である。



## 予算総括 Q&A

創生会 本谷 宏行

**Q** 予算編成について、毎年行っている会派提言はどのように反映されているのかを伺う。

**A** 賑わいづくりについては、道の駅周辺にスポーツ施設や交流広場を整備する。またCoreFUCHU第2期整備として、飲食機能を設置し「みんなの図書館（仮称）」を整備する。

地域協働・地域共生の取組として、町内会や民生委員のなり手不足への支援も含めて3月補正で予算を要求したところであり、また地域協働を推し進めるために庁内の体制強化を図っていく。

創生会 三藤 毅

**Q** 今回、行政経営プランの体系整理がなされたが、その経緯について伺う。

**A** 府中市は、コスト削減を継続しながら、政策議論に基づいた事業展開や職員的能力を最大限に活用して、付加価値を生み出し、市民や企業と共有してまちづくりを進めることが必要だと考え、行政経営プランを策定した。今回、4つのカテゴリーに体系を整理し、これまでの取り組みを拡大推進することで、市の魅力や価値をさらに高めていく考えである。



市民クラブ 水田 豊

**Q** 昨年の財政推計より財政調整基金の残高が改善しているがその理由はなにか。また基金を積み立てる基準はあるのか。

**A** 昨年の推計では令和4年度末の基金の積立額を15億3千万円としたが、今年度は25億1千万円と改善した。理由は、財政見通しとその性格上歳入を厳しく算定していることと、令和3年度の剰余金収入や税収、交付税の増額補正があったためである。積立基準については剰余金の2分の1以上を積み立てることになっている。

市民クラブ 土井 基司

**Q** 地方債残高のグラフを見ると全体の伸びと比べて、交付税措置対象分以外の伸びが大きい。有利な起債以外の起債事業が増えているのではないかと危惧するが、要因について伺う。

**A** 資料で交付税措置分として示しているのは、臨時財政対策債、合併特例債、過疎債に関してのみの合計であり、緊急自然災害事業債など他の起債事業の交付税措置分は含まれていない。そのため、対象分以外が見かけ上は大きくなっている。

公明党 加島 広宣

**Q** 物件費の中の需用費が増加している。電気代の高騰によるものと考えるが、今後どのような対策を検討しているのか。

多くの公共施設があるため、より一層の施設の省エネ推進と行動変容を促す働き方改革、さらには専門家による効果のある取り組みの掘り起こしをおこない電気料金の抑制をおこなってまいりたい。

**A** 多くの公共施設があるため、より一層の施設の省エネ推進と行動変容を促す働き方改革、さらには専門家による効果のある取り組みの掘り起こしをおこない電気料金の抑制をおこなってまいりたい。

**Q** 歳入が減少し投資的経費が増大する中で、財政の持続性が危ぶまれている。経費削減目標を年度単位で掲げる必要があるのではないかと。定量的な目標額については個々に定めてはいい。コスト削減のみに主眼を置くものではないことから、行政経営の方針を着実に実行していくことが重要であると考ええる。こうした取り組みにより、一般財源を確保して財政調整基金を蓄えていくよう予算編成を行っている。

新しい風 田邊 稔

**Q** 歳入が減少し投資的経費が増大する中で、財政の持続性が危ぶまれている。経費削減目標を年度単位で掲げる必要があるのではないかと。定量的な目標額については個々に定めてはいい。コスト削減のみに主眼を置くものではないことから、行政経営の方針を着実に実行していくことが重要であると考ええる。こうした取り組みにより、一般財源を確保して財政調整基金を蓄えていくよう予算編成を行っている。

**A** 定量的な目標額については個々に定めてはいい。コスト削減のみに主眼を置くものではないことから、行政経営の方針を着実に実行していくことが重要であると考ええる。こうした取り組みにより、一般財源を確保して財政調整基金を蓄えていくよう予算編成を行っている。

無所属 藤本 秀範

**Q** 令和5年度市政基本方針「ICT都市ふちゅう」DX戦略について伺う。窓口サービスの向上とマイナンバーカードを活用した市民サービス向上の取り組みについて、窓口サービスは「書かない窓口」「各種相談窓口の充実」をシステム機能の向上と行政プロセスの見直しを並行して行い実現する。マイナンバーカードを活用することにより、各種処理のオンライン化や、コンビニ

無所属 藤本 秀範

**Q** 令和5年度市政基本方針「ICT都市ふちゅう」DX戦略について伺う。窓口サービスの向上とマイナンバーカードを活用した市民サービス向上の取り組みについて、窓口サービスは「書かない窓口」「各種相談窓口の充実」をシステム機能の向上と行政プロセスの見直しを並行して行い実現する。マイナンバーカードを活用することにより、各種処理のオンライン化や、コンビニ

**A** 窓口サービスの向上とマイナンバーカードを活用した市民サービス向上の取り組みについて、窓口サービスは「書かない窓口」「各種相談窓口の充実」をシステム機能の向上と行政プロセスの見直しを並行して行い実現する。マイナンバーカードを活用することにより、各種処理のオンライン化や、コンビニ

**Q** スマートフォンを利用してコンビニ交付により印

厚生委員会

府中市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正について (原案可決)

## 委員会での審査

### 総務文教委員会

府中市消防団条例の一部改正について (原案可決)

**Q** 消防団の報酬の引き上げについては、近隣市町と比較してどのような状況か

**A** 消防団の報酬については、総務省消防庁が示している『非常勤消防団員の報酬等の基準』を参考としている。団員の職務報酬は、近隣の福山市、尾道市では、年額3万6500円、また、出場報酬は日額8千円以内としている。いずれもこれら近隣市町と同額となる引き上げであり、妥当な額と考えている。

### 厚生委員会

府中市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正について (原案可決)

**Q** スマートフォンを利用してコンビニ交付により印

の際、周辺地域に住む高齢者にも安心して活用してもらえ、さらなる利便性の提供を目指したい。

無所属 岡田 隆行

**Q** 重点事業として、市民プールなどスポーツを中心に置き、健康づくりの視点で取り組むことはフレイル予防においても重要と考える。そ

**A** 来年度作成予定の仮称「府中市公共交通計画」に基づいて、それぞれの地域の実情やニーズに合わせた公共交通のあり方を検討していきたい。

**Q** 鑑登録証明書を取得できるとあるが、どのように使うのか。

**A** 現在、マイナンバーカードを使って、住民票の写し、住民票記載事項証明書、印鑑登録証明書、所得証明書、所得課税証明書がコンビニで取得できるが、スマホでも取得できるようにするため、今回、条例を改正する。お持ちのスマホにマイナンバーアプリをダウンロードし、スマホ用の暗証番号を設定すれば、マイナンバーカードと同じように、コンビニのマルチコピー機にスマホをかざして、暗証番号を入力することで必要な証明書が取得できる。5月11日以降開始予定であり、これによりマイナンバーカードを持ち歩く必要がなくなる。

### 建設産業委員会

矢野温泉公園四季の里等の指

定管理者の指定について (原案可決)

**Q** 矢野温泉公園四季の里の指定管理者を、令和5年度に一旦、観光協会に移行するが、1年間で具体的にどのような業務を担うことになるのか。

**A** これまでの指定管理者であるまちづくり振興公社は、どちらかというと施設の管理に主眼を置いた運営であ

ったが、民間事業者の知見やノウハウを積極的に取り入れることでブランド化を図っていききたい。観光協会は、観光情報の発信やイベントなどの集客のノウハウを備えており、観光地域づくりのノウハウで各地域との繋がりを作るなどの実績があり、これらにより、地域振興や農業などの関連産業への経済波及も期待している。

## 予算特別委員会での審査

### 総務文教分科会

令和5年度府中市一般会計予算について

「協働のまちづくり(持続可能な地域づくり)推進事業」地域の範囲はどのように想定しているのか。来年度は試験的事業か。また、令和6年度以降の展望はどうか。

**A** 小学校区、公民館の単位、また地縁による複数の町内会の連合体を考えている。また、世帯が多い町内会は単独の町内会を想定している。この事業は、地域の皆さんと市がともに取り組んで一緒に考え、勉強する、トライアルチャレンジと考えている。この事業から得られた経験、情報を共有し、効果や成果は、積極的にほかの地域へ広めていき、また、不具合や不満については、課題解消に向けて地域と一緒に知恵を出して考えていきたい。

### 厚生分科会

令和5年度府中市一般会計予算について

「子どもの予防的見守り支援事業」専門的知識を持った職員及び保健師、保育士等の資格を持った行政職員の確保状況について伺う。

**A** 子供の予防的見守り支援事業は、児童虐待、いじめ、不登校といった課題に対処するため、リスクが高いと想定される家庭に、そのリスクが表面化する前に、必要に応じて、アプローチや見守りを行うものである。そのための予防的



# 討論

## 議案29

### 令和4年度府中市一般会計補正予算(第7号)について

支援を行う専門チームを新たに設置し、4月からのスタートに向けて準備をしている。新たな専門的知識を持った職員としては、社会福祉士、精神保健福祉士、保育士、幼稚園教諭、介護福祉士、介護支援専門員の資格を持った様々な経験がされている方にお願いますように進めている。

## 建設産業分科会

令和5年度府中市一般会計予算について  
「グランドデザイン実現に向けたステップ事業、河川空間整備」

**Q** 出口川のこの場所付近は豪雨時には、たびたび浸水被害が発生し、近年においても数回浚渫工事が行われた場所でもある。浸水被害が起らない確認がない場合には、場所の再検討が必要ではないか。

**A** この河川に整備については、当然、安全性が一番であると考えている。整備に当たっては、河川管理者である広島県と十分に協議しながら、安全性を確保しつつ、整備してまいりたい。河川内の広場は水に浸かることを前提としつつ、浸かった後の処理が大変にならないようなものにしていくのは、基本的な前提である。予算についても、すぐに執行せず、しつかり議会とか住民との話も行った上で、着手していくという手順になるうと思っている。

## 賛成討論

創生会 三藤 毅 議員

桜が丘団地造成に伴う借入金金の返済は、保留地管理法人特別会計健全化計画に則り、令和5年度末までに完済する予定となっている。完済後は、保留地は公社の自己資産となり、健全化計画に基づき、その売却益は市に寄附されることとなっている。以上のことから、計画どおり借入金返済することが最優先事項であり、本予算案に賛成する。

## 反対討論

市民クラブ 土井 基司 議員

桜が丘団地販売の不足額を補てんする「開発公社経営健全化補助金」約7900万円が計上されている。コロナ禍で10区画販売するなど職員の奮闘には頭が下がる。ただし、当初の計画が破綻したこととの総括や反省がないまま、穴埋めし続けるのには賛成できない。また、マイナンバーカード取得促進給付金の繰越にも反対する。

# 令和4年度所管事務調査報告

所管事務調査や視察などを踏まえ、次のとおり市に具体的な対応を求めました。

## 総務文教常任委員会

### (1) 防災・減災対策について

- ア 自主防災会活動の充実に向けた町内会や防災士等への活動支援の強化
- イ 住民の防災減災に対する意識の醸成への取り組み
- ウ 高齢者など避難行動要支援者名簿作成のための指導や支援
- エ 学校における防災教育、「マイ・タイムライン」の継続した取り組み
- オ 地震災害による停電時の災害対応、安否確認システムなどの検討
- カ 避難所運営に向けた周知な準備、「福祉避難所」などの開設の検討
- キ 河川の樹木伐採、土砂堆積の撤去などによる豪雨災害対策の強化

## 厚生常任委員会

### (1) 地域医療体制の確保について

- ア 病院のサービス内容・経営情報を市民に広報周知し、経営資源を最大限に活かす方策の検討
- イ 市内の外来・入院患者が頼れる市民病院として府中市民病院へ来ていただき、医療収益の増加へ
- ウ 府中市民病院と市内の診療所との連携強化
- エ 今後進む地域医療構想への対応
- オ 福塩線やバス・タクシー等の公共交通機関の充実

### (3) 行政経営について

- ア 事業評価における、より客観性のある評価基準の設定
- イ 進捗状況などを議会へ報告し、市民へ公開する仕組みの構築

### (2) 子育て支援について

- ア 次世代の府中市保育計画を早急に検討
- イ 子育て・若者支援を真ん中に置いたインパクトのある政策の検討
- ウ 0歳時から2歳児までの保育の充実
- エ デジタル環境の整備を行い保育士の負担軽減と生産性の向上
- オ 保育士確保のために広域での採用枠等の検討

## 建設産業常任委員会

### (1) 農業振興について

- ア 地域商社の設立による、農業スキルの獲得、農産物の高付加価値化によるブランド化など稼ぐ農業の取り組み

- カ 各施設における災害時の避難場所、避難経路等の確認及び避難訓練等、地域連携した取り組みの推進
- キ 医療的ケア児・障害児の保育に関する職員研修、加配への対応
- ク ポムポムやちゅちゅに來られる方の市内回遊につながる魅力的な情報発信の検討
- ケ ニーズにあった遊びや学びの環境整備
- コ 助産師の育成と活用を早急に検討

### (3) 民生・福祉行政について

- ア 民生委員児童委員の活動基準の明確化、マニュアルの作成、活動の標準化による負担軽減
- イ ケースワーカーの増員
- ウ 定期的な民生委員児童委員との意見交換を行い、現場の課題の共有と改善に努める
- エ ICT、タブレット等の導入を検討
- オ 民生委員児童委員や協力員の活動費など評価、改善を検討
- カ 市民への広報活動
- キ 兼業を可能とするための研究・検討に着手

### (2) 産業振興・観光振興について

- ア 産業連係室として中長期的なビジョンを持ち、次世代に向けた産業構造の変革やその販路開拓のための支援
- イ 恋しき・翁座の両施設とも、稼ぐ観光の実現に向けた活用方法について、早期に具体的な目標を掲げての取り組み
- ア 福塩線において、維持を前提とした認識を沿線自治体と共有し、鉄道事業者と協力・協働しながら、利便性と持続性の向上の取り組み
- イ 交通難民・交通弱者への解決策の一つとして、自動運転による公共交通網の形成が考えられるが、現状では、中山間地域の道路状況と環境では多くの課題があることから、国や先進地の取り組み等の情報収集の継続
- ウ 公共交通機関の空白地域及び空白時間について、利用者のニーズ調査を実施し、「デマンドタクシーや」ぐ性の確保



## 3月議会での各議員の議決結果

(賛否が分かれたもの、主なもののみ掲載しています。詳細は府中市ホームページをご覧ください)

議案名	議員名																		
	加藤吉秀	藤本秀範	岩室雄大	真田光夫	岡田隆行	芝内則明	福田勉	広瀬和彦	森川稔	土井基司	加島広宣	安友正章	田邊稔	水田豊	大本千香子	本谷宏行	三藤毅	棗田澄子	
人事	副市長の選任の同意について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
事件	(仮称)府中市クリーンセンター(ごみ中継施設)施設整備工事請負契約の締結について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
事件	(仮称)府中市民プール整備事業設計施工請負契約の締結について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
予算	令和5年度府中市一般会計予算について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
予算	令和4年度府中市一般会計補正予算(第7号)について	-	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○
条例	水道事業の廃止に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例	府中市乳幼児等医療費支給条例の一部改正について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議	府中市議会会議規則の一部改正について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議	府中市議会委員会条例の一部改正について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

(一議長は採決に加わらず、欠は欠席、×は反対、○は賛成、棄は棄権、除は除斥・・・本人等に関わる議案については審議に参加できないこと)

## 上下運動公園 人工芝グラウンド完成



メイングラウンド



アップ用グラウンド

4月29日に完成し5月から使用開始です。サッカーの試合はもちろん、合宿や練習、さらにグラウンドゴルフなど多目的に活用される予定です。

上下地域はじめ市内のにぎわいの創出となるよう、利活用の状況を見守っていきます。

## 議会の動き(1~3月)

- 1月10日 賑わいづくり特別委員会(調査事項の確認)
- 1月16日 厚生委員会(所管事務調査のまとめ)  
広報広聴特別委員会(議会だより編集会議、議員と語る会の質問への回答協議)
- 1月20日 総務文教委員会(所管事務調査のまとめ)
- 1月25日 賑わいづくり特別委員会(調査事項について執行部からの説明①)
- 1月27日 厚生委員会(所管事務調査のまとめ、議員と語る会の質問への回答協議)
- 1月30日 議会運営委員会(定例会運営、申し合わせ事項協議)  
広報広聴特別委員会(議員と語る会の質問への回答協議)
- 2月2日 議会運営委員会(行政視察(茨城県取手市、東京都町田市)(2/2~3))
- 2月6日 建設産業委員会(所管事務調査のまとめ、議員と語る会の質問への回答協議)
- 2月7日 賑わいづくり特別委員会(調査事項について執行部からの説明②)
- 2月10日 総務文教委員会(所管事務調査のまとめ、議員と語る会の質問への回答協議)
- 2月15日 議会運営委員会(申し合わせ事項、議員発議協議)  
建設産業委員会(所管事務調査のまとめ、議員と語る会の質問への回答協議)
- 2月16日 市政参画促進特別委員会(アンケート中間報告、議員と語る会の質問への回答協議)
- 2月17日 厚生委員会(執行部から各種計画説明)
- 2月20日 議会運営委員会(3月定例会の運営)
- 2月27日 市議会定例会(一般質問、議案審議(2/27~3/16))
- 3月7日 市政参画促進特別委員会(議員全員協議会での報告内容の確認)
- 3月16日 広報広聴特別委員会(議会だより編集会議)
- 3月20日 賑わいづくり特別委員会(調査事項の追加、確認事項協議)
- 3月22日 議会運営委員会(定例会の振り返りなど)
- 3月29日 市政参画促進特別委員会(新年度のスケジュール協議)  
広報広聴特別委員会(議会だより編集会議)

## 視察の受入れ

- 1月17日 福島県郡山(こおりやま)市(観光トイレリズム、観光行政)
- 1月27日 山口県防府(ほうふ)市(i-coreFUCHU)
- 2月1日 岡山県赤磐(あかいわ)市(府中学園(小中一貫校)、子育てステーションちゅちゅ)
- 2月9日 秋田県能代(のしろ)市(税務職員の市町間相互併任協定)

## 編集後記

7回目の日本での開催地となるG7広島サミットが5月19日から開催されます。サミットでは、自由・民主主義・人権などの基本的価値を共有するG7首脳が一つのテーブルを囲みながら世界経済、地域情勢、さまざまな地球規模課題について、意見交換をおこないます。広島から力強い平和のメッセージを発信し、あわせて広島の魅力や府中市の魅力をもっと多くの方に知っていただきたいと思います。

(加島)



議会だよりへのご意見・ご感想お待ちしています。  
TEL(0847)437171  
FAX(0847)4513212